

東京フィルハーモニー交響楽団
Tokyo Philharmonic Orchestra

東京フィルの

2024
SEASON

4

午後の
コンサート。

Afternoon Concerts



chie ld.

〈響演!100回記念スペシャル〉

第100回 休日の午後のコンサート

2024年4月14日(日)14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
歴史を紡ぎ未来へと奏でるオーケストラの調べを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・スポンサー

SONY

Rakuten Mobile

マルハン

LOTTE

ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。



休日の午後のコンサート



2024.4.14 (日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール
Sun. Apr. 14, 2024, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

〈響演! 100回記念スペシャル〉 〈Symphonic Feast! 100th Anniversary Special〉

指揮とお話 円光寺雅彦 Masahiko Enkoji, conductor & speaker

ゲスト 石丸幹二 Kanji Ishimaru, guest

ソプラノ 福留なぎさ* Nagisa Fukudome, soprano

メゾ・ソプラノ 花房英里子* Eriko Hanafusa, mezzo soprano

テノール 寺田宗永* Munenaga Terada, tenor

バリトン 井出壮志朗* Soshiro Ide, baritone

合唱 新国立劇場合唱団 (合唱指揮: 平野桂子)* New National Theatre Chorus (Keiko Hirano, chorusmaster)

コンサートマスター 近藤 薫 Kaoru Kondo, concertmaster

ヘンデル: 『王宮の花火の音楽』より序曲 (約8分)

Händel: Overture from "Music for the Royal Fireworks" (ca. 8 min)

ウォルトン: 戴冠行進曲『王冠』 (約10分)

Walton: Crown Imperial (ca. 10 min)

團 伊玖磨: 祝典行進曲 〈團 伊玖磨生誕100年〉 (約6分)

Ikuma Dan: Festival Overture <The 100th anniversary of Ikuma Dan's birth> (ca. 6 min)

リスト: 交響詩『レ・プレリュード』 (約17分)

Liszt: Symphonic poem "Les Préludes" (ca. 17 min)

— 休憩 intermission —

ベートーヴェン: 交響曲第9番『合唱付き』より第4楽章* (約25分)

Beethoven: 4th movement from Symphony No. 9 "Choral" (ca. 25 min)

〈100回記念特別企画〉“ラデツキー行進曲”を指揮できる!

〈100th Anniversary Special〉J.Strauss I: Radetzky March

主催: 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業 (公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

◎すべてのお客様に、快適にお楽しみいただくために

♪本公演は全席指定です。指定のお席にご着席ください。演奏開始間際の入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なる席への着席をお願いすることがございます。♪演奏中のご入場は、固くお断りいたします。楽章間のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします。入場いただけない場合もございますのでご了承ください。♪曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。♪演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。♪演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

出演者プロフィール

指揮とお話 円光寺雅彦

Masahiko Enkoji, conductor & speaker

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を齋藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スイトナー氏に師事。これまでに東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者、名古屋フィル正指揮者などを務め、数多くの公演を共にしながらオーケストラの飛躍的な発展に貢献してきた。N響、読響、新日本フィル、東響、群響、大阪フィル、広響、九響をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と的確な指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍が続けている。



©K.Miura

ゲスト 石丸幹二 Kanji Ishimaru, guest

東京音楽大学音楽学部器楽科にてサクソを、東京藝術大学音楽学部にて声楽を学ぶ。東京藝大在学中の90年、劇団四季にて、ミュージカル『オペラ座の怪人』でデビュー。看板俳優として活動を続け、2007年退団。以降、舞台のみならず、映像、音楽分野にも活動の幅を広げている。現在、舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」にハリー・ポッター役で出演のほか、音楽番組「題名のない音楽会」(17年～)、情報番組「健康カプセル! ゲンキの時間」(21年～)の司会を務める。24年4月より、まつもと市民芸術館監督団のメンバーとして活動を始める。



©HIRO KIMURA

ソプラノ 福留なぎさ Nagisa Fukudome, soprano

新国立劇場『タンホイザー』にて4人の小姓、『修道女アンジェリカ』にて労働修道女1、昭和音楽大学オペラ2021『コジ・ファン・トゥッテ』にフィオルディリージ、2022『フィガロの結婚』に伯爵夫人に出演。日生劇場 NISSAY OPERA 2021『ラ・ボエーム』にてミミのアンダースタディを務める。2022年テアトロジューリオオーケストラショウワ『第九演奏会』、第48回昭和音楽大学『メサイア』公演にてソプラノソリストを務める。新国立劇場合唱団契約メンバー。



メゾ・ソプラノ 花房英里子 Eriko Hanafusa, mezzo soprano

京都市立芸術大学声楽専攻、首席卒業。東京藝術大学大学院独唱専攻修了。飯塚新人音楽コンクール第一位。東京音楽コンクール第二位、併せて聴衆賞。松方ホール音楽奨励賞。『第九』、『マタイ受難曲』、『復活』等のアルト独唱者の他、二期会本公演『蝶々夫人』スズキ役、新国立劇場『魔笛』童子III役等を務める。二期会会員。



テノール 寺田宗永 Munenaga Terada, tenor

国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオマスタークラス優秀賞。第37、40、41回イタリア声楽コンクール入選、長江杯国際音楽コンクール第2位及びテノール特別賞を受賞。さわかみオペラ財団の奨学生としてポーランドでセルジョ・ベルトッキ氏の元で研鑽を積む。新国立劇場や日生劇場、ラトビア国立歌劇場、トリエステ歌劇場等で様々な役で出演。二期会会員。



バリトン 井出壮志郎 Soshiro Ide, baritone

神奈川県横浜市出身。武蔵野音楽大学卒業。奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第2位、イタリア声楽コンクールソシエナ大賞、東京音楽コンクール第3位等、多数の賞を受賞。イタリアにて研鑽を積み、藤原歌劇団公演等の多くのオペラに主要なキャストで出演し好評を博している。宗教曲や交響曲のソリストも務める。藤原歌劇団団員。



合唱 新国立劇場合唱団(合唱指揮：平野桂子)

New National Theatre Chorus (Keiko Hirano, chorusmaster)

新国立劇場は、オペラ、バレエ、ダンス、演劇という現代舞台芸術のためのわが国唯一の国立劇場として、1997年10月に開場した。98年4月から、新国立劇場合唱団も年間を通じて行われる数多くのオペラ



©Takafumi Ueno

公演の核を担う合唱団として活動を開始した。メンバーは男女100名を超え、新国立劇場が上演する多彩なオペラ公演により年々レパートリーを増やしている。個々のメンバーは高水準の歌唱力と演技力を有しており、合唱団としての優れたアンサンブル能力と豊かな声量は、公演ごとに共演する出演者、指揮者、演出家・スタッフはもとより、国内外のメディアからも高い評価を得ている。外部出演公演では東京フィルハーモニー交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団など国内オーケストラとの共演も積極的にを行い、サイモン・ラトル指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団など海外のオーケストラとの共演も数多く、活躍の場を広げている。

プログラム・ノート

解説=柴田克彦

華やかな名曲の数々で祝う100回記念コンサート

25年の歴史を経て100回目を迎えた「休日の午後のコンサート」。〈響演！100回記念スペシャル〉と題した今回は、それに相応しいセレブレイトな音楽が披露されます。最初の3曲はイギリスの王室と日本の皇室の祝賀行事にちなんだ作品。これらは華やかな音楽の中にもその背景ゆえの格調が漂っています。また、リストの『レ・プレリュード』は唯一イベント性のない作品ですが、輝かしい部分の曲調が100回記念に相応しいのは、お聴きになれば誰しも感じられることでしょう。そしてベートーヴェンの「第九」の終楽章は、むろん祝賀的な雰囲気横溢した作品。加えて、“暗から明へ”のコンセプトや平和へのメッセージが込められた本作は、現世においてこの上なく重要な意味を持つことにもなりません。

指揮は本シリーズでもお馴染みの円光寺雅彦。その明快な指揮のもとで、東京フィルとの関係も深い新国立劇場合唱団をはじめとする声楽陣が加わって奏される、壮麗かつ華麗な響きを満喫しましょう。



100回記念コンサートのタクトをとるのは、東京フィルと数多くの共演を重ねてきたマエストロ円光寺
©Takafumi Ueno

幕開けは壮麗なる音楽の花火

コンサートは輝かしく幕を開けます。最初は、J.S.バッハと同年ドイツに生まれた**ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル** (1685-1759) の『**王宮の花火の音楽**』より序曲。ヘンデルは1710年代にイギ

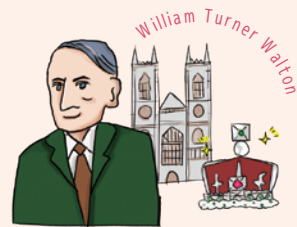
リスへ渡り、1727年当地に帰化しました。その約20年後の1748年、オーストリア継承戦争(イギリスも絡んだ国際戦争)が終結。本作はそれを祝って行われた花火大会のために作曲されました。なおこの大会は、1749年4月に国王ジョージ2世の声かけで開催されたといわれています。

開始を飾る序曲は元々、オーボエ24、ホルン9、トランペット9、ファゴット13、ティンパニ3対という、野外イベントを意識した驚きの編成。もちろん今回は通常の管弦楽版で演奏されます。曲は、壮麗で遅い序奏が長く続いた後、軽快な主部に移り、掛け合いをまじえた大らかで明るい音楽が展開されます。

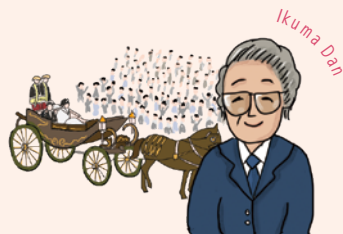


祝賀を彩るきらびやかなマーチの響き

おつきもイギリスの作品、20世紀の有力作曲家**ウィリアム・ウォルトン** (1902-1983) の**戴冠行進曲『王冠』**です。この曲は、1937年5月12日、ロンドンのウェストミンスター寺院で行われるジョージ6世の戴冠式のために、イギリスBBC放送の委嘱で作曲されたコンサート・マーチ。有名なエルガーの『威風堂々』と同タイプの重厚な行進曲です。曲は、澁刺としたメイン主題に始まり、別の旋律が複数加わりながら進行。『威風堂々』風の流麗かつ荘重なトリオが挟まれます。そしてマーチ部分の再現の後、トリオの主題が堂々と歌い上げられ、勇壮なコーダに至ります。



今度は日本の皇室絡みのマーチ。歌劇『夕鶴』で知られる日本の著名作曲家、**團伊玖磨** (1924-2001) の「**祝典行進曲**」です。こちらは、昭和34年=1959年4月の皇太子殿下(平成天皇。現在の上皇陛下)と美智子妃の御成婚を祝して作曲された作品。その後も、皇室の祝い事や東京オリンピックなど様々なイベントで演奏され、日本の行進曲の代表格の1つにもなっています。曲は、グランド・マーチ風の4分の4拍子で書かれた、シンフォニックながらも優雅な音楽。長いパレードなどにも対応できる大規模で変化に富んだ構成と、悠々たる曲調が特徴的です。



運命に翻弄される人間の生への挑戦

かわって、ハンガリーに生まれ、ヨーロッパ各地で活躍した**フランツ・リスト** (1811-86) の交響詩『**レ・プレリュード**』。リストは、“ピアノの魔術師”と呼ばれた大ピアニストにして、“交響詩の創始者”でもあります。交響詩は管弦楽によって詩・物語や情景を描いた標題音楽。リストは、ベルリオーズの『幻想交響曲』などを源流とするこの形態を、一定のジャンルとして確立し、13の交響詩を残しました。その代表曲が1854年に完成された本作です。



内容は、「我々の人生は、死への前奏曲である。愛の喜びは激しい嵐に中断され、傷ついた魂は穏やかな田園生活に救いを求める。しかし長く安住はできず、自らを獲得する戦いへ出かけていく」といったフランスの詩人ラマルティエヌの詩に基づいています。つまりここで言う「プレリュード=前奏曲」は、オペラや劇の幕前の音楽ではなく、“死への前奏曲”、すなわち“人生そのもの”を表わしています。ただし、この曲の原型は合唱曲『4つの元素』の前奏曲で、その音楽に合う標題を探した後に、手を加えて完成されています(つまり筋書きは後付け)。

曲は、大きく4つの部分で構成されています。最初の部分では、死と人生を暗示する主題、及び愛を示す主題が出され、それらに変容されます。第2の部分は人生の嵐。ここで一度クライマックスが築かれます。第3の部分は平安な田園生活。第4の部分は運命に戦いを挑む勇壮な行進曲となり、大きく盛り上がります。

新たな世界への希望を歌う「歓喜の歌」

締めくくりは、ドイツに生まれたウィーン古典派の巨匠ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770-1827)の交響曲第9番『合唱付き』より第4楽章。交響曲第9番、いわゆる「第九」は、晩年の1824年に完成されたベートーヴェン最後の交響曲にして、声楽付きで壮大な4楽章からなる、当時としては破格の作品です。日本では年末の風物詩となっていますが、世界では、1951年戦後初のバイロイト音楽祭開催(フルトヴェングラー指揮の録音で有名)、1955年ウィーン国立歌劇場の再建、1989年ベルリンの壁崩壊の記念といった特別な機会に演奏されています。また第4楽章の「歓喜の歌」は、1964年東京オリンピックで東西ドイツ合同選手団の国歌となり、1998年長野オリンピックの開会式では、世界5大陸6カ国7カ所で同時演奏(小澤征爾指揮)され、EUの国歌、ユネスコの世界記録遺産にもなっています。かように「第九」は、皆が心をひとつにして新たな世界へ向かう際に演奏され、団結や平和の象徴となってきました。



今回演奏される第4楽章は、声楽が入る核心的なフィナーレ。歌詞には、ドイツの劇作家シラーの「歓喜に寄す」が用いられていますが、ベートーヴェンはその一部を採用し、「おお、友よ」というバリトンの歌い出し部分は自身で創作しました。ここで「このような調べではなく!」と、それまでの音楽を否定して「歓喜の歌」へと移るのですから、この曲全体が持つ“苦悩から歓喜へ”のモットーが明確に示されているといえるでしょう。

同楽章(プレスト-アレグロ・アッサイ)は、嵐のように始まり、前半はオーケストラのみで進行します。前3楽章の主題が回顧されては打ち消された後、低音弦楽器が「歓喜の歌」の旋律を静かに提示。しばし展開後、冒頭の嵐が戻って、バリトンが歌い始めます。声楽部分は、①バリトン独唱・四重唱・合唱による「歓喜の歌」→②テノール独唱によるトルコ行進曲風の音楽、管弦楽のフーガ、合唱による「歓喜の歌」の再現→③男声合唱に始まる教会風の音楽→④女声合唱に始まる二重フーガ→⑤技巧的な動きを伴う四重唱と合唱→⑥合唱主体の急速なコーダと推移。「すべての人々が、みな兄弟となる」「抱き合おう、いく百万の人々よ!」といった内容の歌詞が歌われ、華麗に終了します。



しばた・かつこ(音楽ライター)ノ音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、Web、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」(朝日新書)、「吹奏楽編曲されているクラシック名曲集」(音楽之友社)。

歌詞対訳

歌詞対訳=野本由紀夫

ベートーヴェン:交響曲第9番 ニ短調『合唱付き』作品125 第4楽章
 Beethoven: Symphony No. 9 in D minor "Choral" Op. 125, 4th mov.

4
/14休
日
の
レ
コ
ン
サ
ー
ト

Recitativo

O Freunde, nicht diese Töne!
 Sondern laßt uns angenehmere anstimmen,
 und freudenvollere.

レチタティーヴォ

[バリトン独唱]

おお、友よ、このような調べではなく！
 もっと心地よく、もっと喜びに満ちた調べを
 歌いはじめよう。

Friedrich Schiller: An die Freude

Freude, schöner Götterfunken,
 Tochter aus Elysium,
 Wir betreten feuertrunken,
 Himmlische, dein Heiligtum!
 Deine Zauber binden wieder,
 was die Mode streng geteilt;
 Alle Menschen werden Brüder,
 wo dein sanfter Flügel weilt.

フリードリヒ・シラー「歓喜に寄す」より
 第1節 主部

歓喜よ、神々の美しい閃光よ、
 楽園（エリュシオン）の娘よ、
 われらは火に酔いしれて、
 天使よ、おまえの聖殿に足を踏み入れよう！
 この世の慣わしが厳格に分け隔てていたものを、
 おまえの神秘的な力がふたたび結びつける。
 すべての人々が、みな兄弟となる。
 おまえのやさしい片翼が、しばしとどまるとき。

Wem der große Wurf gelungen,
 eines Freundes Freund zu sein,
 Wer ein holdes Weib errungen,
 mische seinen Jubel ein!
 Ja, wer auch nur eine Seele
 sein nennt auf dem Erdenrund!
 Und wer's nie gekonnt, der stehle
 weinend sich aus diesem Bund.

第2節 主部

ひとりの友の、友となる、
 偉大な業をなしとげた者、
 優美な妻をかちえた者は、
 とともに歓呼の声に加わるがよい！
 そう、たったひとり（ひとつの魂）であっても
 それをこの世で自分のものと呼べる者は！
 しかし、それがまったくできなかった者は、
 この輪から泣きながら立ち去れ。

Freude trinken alle Wesen
an den Brüsten der Natur;
Alle Guten, alle Bösen
folgen ihrer Rosenspur.
Küsse gab sie uns und Reben,
einen Freund, geprüft im Tod;
Wollust ward dem Wurm gegeben,
und der Cherub steht vor Gott.

Froh, wie seine Sonnen fliegen,
durch des Himmels prächt'gen Plan,
Laufet, Brüder, eure Bahn,
freudig, wie ein Held zum Siegen.

Seid umschlungen, Millionen!
Diesen Kuß der ganzen Welt!
Brüder! überm Sternenzelt
muß ein lieber Vater wohnen.

Ihr stürzt nieder, Millionen?
Ahnest du den Schöpfer, Welt?
Such' ihn überm Sternenzelt!
Über Sternen muß er wohnen.

第3節 主部

生きとし生けるものは、みな
自然の乳房から歓喜を飲む。
善なる者も、悪なる者も、みな
その薔薇の残り香を追っていく。
歓喜はわれらに口づけとブドウ酒を与え、
死の試練を経たひとりの友も授けた。
虫けらに与えられたのは狂喜である。
そして智天使（ケルブ）が神の前に立つ。

第4節 コーラス

(蒼穹の) 太陽たち（星々）が天空の壮麗な平原を
飛びまわるように、喜ばしく。
駆けよ、兄弟、おまえたちの道を。
英雄が勝利に進むように、喜々として。

第1節 コーラス

抱き合おう、いく百万の人々よ！
この口づけを世界じゅうに！
兄弟よ！ 星空の天幕のかなたに
愛する父（神）は必ずや、おられるのだ。

第3節 コーラス

いく百万の人々よ、ひざまずくのか？
世界よ、創造主を感じるか？
星空の天幕のかなたに、創造主を求めよ！
星のかなたに、創造主は必ずや、おられるのだ。

次回の午後のコンサート 2024シーズン開幕!

お客様の質問募集中!

休日

第101回 休日の午後のコンサート
6月9日(日) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

〈コバケンの『わが祖国』〉

指揮とお話:小林研一郎 ピアノ:小林愛実*

モーツァルト/ピアノ協奏曲第20番*

スメタナ/連作交響詩『わが祖国』より

“ヴィシェフラド(高い城)” “ヴルタヴァ(モルダウ)”

“シャルカ” “ボヘミアの森と草原から”

〈スメタナ生誕200年〉



小林研一郎

小林愛実

©山本備子

©HOSOCO CO., LTD.

小林研一郎/“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。国内外の名門オーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。社会貢献を目的とした「コバケンとその仲間たちオーケストラ」では全国でチャリティ公演も行っている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(騎虎書房)等。

小林愛実/2021年10月、「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。今、世界的な活躍が期待できる日本の若手ピアニストとして注目を集めている。2022年3月に第31回出光音楽賞を受賞。幼少期より多くのメディアから注目を集め、フランスのLCIテレビのドキュメンタリー、日本テレビ「深夜の音楽会」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-BS「みんなのショパン」、NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」などテレビやラジオ番組にも数多く出演。2015年にはMBS「情熱大陸」にも登場して話題を呼んだ。

平日

第33回 平日の午後のコンサート
5月15日(水) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

渋谷

第21回 渋谷の午後のコンサート
5月19日(日) 14:00開演
Bunkamura オーチャードホール

〈クラシック・ジュークボックス〉

指揮とお話: 栗田博文

ピアノ: 壺阪健登*

トロンボーン: 辻 姫子

(東京フィルトロンボーン奏者)**

アンダーソン/クラシカル・ジュークボックス

J. ウィリアムズ/映画『11人のカウボーイ』序曲

ディロレンツォ/トロンボーン協奏曲『リトル・カウボーイ』**

アンダーソン/フィドル・ファドル、クラリネット・キャンディ、

トランペット吹きの子守唄、サンドペーパー・バレエ

ガーシュウィン/ラプソディー・イン・ブルー*

お申込み・お問合せは
東京フィル
チケットサービスまで

03-5353-9522 (平日10時~18時/土日祝休
発売日の土日祝は10時~16時営業)

<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・席座選択可)



午後のコンサート。 2024シーズンラインナップ

大人気シリーズ「午後のコンサート。」2024シーズンが開幕いたしました。オーケストラの名曲と音楽家のお話をおきのお話で楽しむ午後のひとときをお楽しみください。「渋谷／平日の午後のコンサート」は4回セット券も好評発売中です。



渋谷の午後のコンサート 会場:Bunkamuraオーチャードホール 開演14:00

5月19日(日)

第21回

クラシック・ジュークボックス

指揮とお話:
栗田博文
ピアノ:
壺阪健登

1回券
発売中



©友澤綾乃 ©川口宗道

7月7日(日)

第22回

夏のパリへ

指揮とピアノとお話:
三ツ橋敬子
語り: 調整中

1回券
5月発売



©Earl Ross

9月8日(日)

第23回

心躍らせたあの曲との再会

指揮とお話:
尾高忠明
桂冠指揮者

ヴァイオリン:
竹内鴻史郎

1回券
5月発売



©上野隆文

11月4日(月・祝)

第24回

なんでもOKストラ!!

指揮とお話:
円光寺雅彦
ピアノ:
清塚信也

1回券
8月発売



©上野隆文 ©Yuji Takeuchi

平日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児
あり

5月15日(水)

第33回

クラシック・ジュークボックス

指揮とお話:
栗田博文
ピアノ:
壺阪健登

1回券
発売中



©友澤綾乃 ©川口宗道

7月4日(木)

第34回

夏のパリへ

指揮とピアノとお話:
三ツ橋敬子
語り: 調整中

1回券
5月発売



©Earl Ross

9月4日(水)

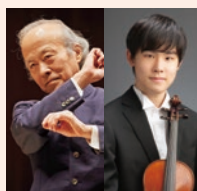
第35回

心躍らせたあの曲との再会

指揮とお話:
尾高忠明
桂冠指揮者

ヴァイオリン:
竹内鴻史郎

1回券
5月発売



©上野隆文

11月8日(金)

第36回

なんでもOKストラ!!

指揮とお話:
円光寺雅彦
ピアノ:
清塚信也

1回券
8月発売



©上野隆文 ©Yuji Takeuchi

2024シーズン「渋谷」「平日」シリーズは同演目になります。

休日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児あり

6月9日(日)

第101回

コバケンの「わが祖国」

指揮とお話:

小林研一郎

ピアノ:

小林愛実

1回券
発売中



©上野隆文 ©Makoto Nakagawa

8月12日(月・祝)

第102回

山の思い出

指揮とお話:

横山 奏

ヴァイオリン:

辻 彩奈

ゲスト:

石丸謙二郎

1回券
5月発売



©平館平 ©Makoto Kamiya

10月14日(月・祝)

第103回

クラシックの車窓からII

指揮とお話:

角田鋼亮

チェロ:

鳥羽咲音

1回券
8月発売



©Hikaru Hoshi ©Julia Wesely

午後のコンサート 2024シーズンの1回券 7・8・9月公演 新規発売スケジュール

最優先※お電話のみ (賛助会員様、定期会員様)	5/14(火)10:00~
優先※お電話のみ (東京フィルフレンズ会員様)	5/18(土)10:00~
WEB優先発売 (どなたでもお求めいただけます)	5/18(土)10:00~ 5/27(月)23:59
一般発売	5/28(火)10:00~



イラスト:ハラダチエ

◆渋谷/平日/休日 各シリーズ共通 1回券

1回券料金	S席	A席	B席	C席
定価	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
東京フィルフレンズ会員 WEB優先発売期間	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

※公演・席種により4回セット券で完売となっている場合がございます。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。

※公演中止の場合を除き、お求めいただいたチケットの払戻・変更等はいたしかねます。

※未就学児のご入場はお断りしております。東京オペラシティでの公演では託児サービス(要予約・有料)をご利用いただけます。お申し込みの際は【イベント託児・マザーズ®】0120-788-222 (土日祝日を除く10:00-12:00、13:00-17:00)までご連絡下さい。

お問合せ・お申込み 東京フィルチケットサービス

03-5353-9522 (平日10時~18時/土日祝休 発売日の土日祝のみ10時~16時で営業)

東京フィルWEBチケットサービス <https://www.tpo.or.jp/>



2024シーズン 今後の定期演奏会

2024シーズンの東京フィル定期演奏会7・9・10・11月の1回券が発売となりました。6月の第1000回定期『トゥランガリーラ交響曲』に続き、名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、桂冠指揮者ダン・エッティンガーと俊英・出口大地ら、注目のマエストロたちとの聴き逃せない公演が目白押し。東京フィルの充実、声楽との融合、協奏曲の躍動を引き続きどうぞお楽しみください。

6月 指揮: **チョン・ミョンフン** (名誉音楽監督)
ピアノ: **務川慧悟**
オンド・マルトノ: **原田 節**

第1000回 6月23日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール
第1001回 6月24日(月) 19:00
サントリーホール
第162回 6月26日(水) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール

メシアン/トゥランガリーラ交響曲
公演時間: 約80分(休憩なし)



1回券発売中

7月 指揮: **ダン・エッティンガー** (桂冠指揮者)
ピアノ: **阪田知樹***

第163回 7月24日(水) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール
第1002回 7月28日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール
第1003回 7月29日(月) 19:00
サントリーホール

モーツァルト/ピアノ協奏曲 第20番*
ブルックナー/
交響曲第4番『ロマンティック』
(ノヴァーク版)
〈ブルックナー生誕200年〉



1回券4月発売

9月 指揮: **チョン・ミョンフン** (名誉音楽監督)
マクベス: **セバ스티アン・カターナ**
マクベス夫人: **ヴィットリア・イエオ**
バンクォー: **アレックス・エスポージト**
マクダフ: **ステファノ・セッコ**
マルコム: **小原啓楼**
侍女: **但馬由香**
医者: **伊藤貴之**

マクベスの従者、刺客、伝令: **市川宥一郎**
合唱: **新国立劇場合唱団(合唱指揮:富平恭平)**
第1004回 9月15日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール
第1005回 9月17日(火) 19:00
サントリーホール
第164回 9月19日(木) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール

ヴェルディ/歌劇『マクベス』

オペラ演奏会形式

公演時間: 約2時間45分(休憩含む)



1回券4月発売

<p>10月 指揮: 出口大地 ヴァイオリン: 服部百音*</p> <p>第1006回 10月17日(木) 19:00 サントリーホール</p> <p>第165回 10月18日(金) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール</p> <p>第1007回 10月20日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール</p>	<p>ハチャトゥリアン/ 『ヴァレンシアの寡婦』組曲より ファジル・サイ/ ヴァイオリン協奏曲『ハーレムの千一夜』* コダーイ/ガランタ舞曲 コダーイ/ ハンガリー民謡『孔雀は飛んだ』による変奏曲</p> <p>1回券 4月発売</p>
<p>11月 指揮: アンドレア・パッチェストーニ (首席指揮者)</p> <p>第166回 11月13日(水) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール</p> <p>第1008回 11月17日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール</p> <p>第1009回 11月19日(火) 19:00 サントリーホール</p>	<p>マーラー/交響曲第7番『夜の歌』 公演時間: 約80分(休憩なし)</p> <p>1回券 4月発売</p>

7月・9月・10月・11月定期演奏会 4月より1回券発売開始!

最優先(賛助会員様・定期会員様)	発売中
優先(東京フィルフレンズ会員様)	4月20日(土)10:00～ ※お電話のみ
WEB優先販売期間	4月20日(土)10:00～5月6日(月・祝)23:59
一般発売	5月7日(火)10:00～

1回券料金(全席指定・税込)

SS席 ¥15,000	S席 ¥10,000(¥9,000)	A席 ¥8,500(¥7,650)
B席 ¥7,000(¥6,300)	C席 ¥5,500(¥4,950)	()=東京フィルフレンズ料金

お問合せ 東京フィルチケットサービス

詳細はこちら

Tel **03-5353-9522** (平日10時～18時・土日祝日休/
発売日の土日祝は10時～16時)

URL www.tpo.or.jp/ (24時間受付・座席選択可)



6月定期は「第1000回」を記念し、マエストロ チョン・ミョンフンのもと 20世紀の傑作、メシアン『トゥランガリーラ交響曲』を演奏

6月の定期演奏会は、フランチャイズ・ホールである「Bunkamuraオーチャードホール」での記念すべき第1000回定期演奏会を含む3公演。世界的巨匠で東京フィル名誉音楽監督のマエストロ チョン・ミョンフンによる、オリヴィエ・メシアン(1908-1992)の傑作「トゥランガリーラ交響曲」をお届けします。

複雑なリズムや力強いサウンド、華麗な音像が次々に現れる「愛」をテーマにした本作。マエストロ チョンはかつて作曲家メシアンの立ち合いのもと演奏・録音し、「適切なテンポ、適切な強弱、本物の感情、本物の喜び！多くの優れた解釈の後で、この新たな解釈はあらゆる点で優っており、参考にすべきものと言える」と絶賛されています。東京フィルとの本作の演奏は2007年以来、17年ぶり。米国クーセヴィツキー財団の委嘱により生まれた20世紀の傑作を現代によみがえらせる記念碑的コンサートをぜひ、お聴き逃しなく。

特設ページで聴きどころやインタビューを紹介中！



公演情報

第1000回オーチャード定期演奏会
6月23日(日)15:00 Bunkamura オーチャードホール

第1001回サントリー定期シリーズ
6月24日(月)19:00 サントリーホール

第162回東京オペラシティ定期シリーズ
6月26日(水)19:00 東京オペラシティ コンサートホール

指揮：チョン・ミョンフン(名誉音楽監督)

ピアノ：務川慧悟

オンド・マルトノ：原田 節



©上野隆文



©M.Yamashiro

©Yutaka Hamano

メシアン／トゥランガリーラ交響曲

公演時間：約80分(休憩なし)

協力：Bunkamura (6/23公演)

後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ

【料金】1回券 SS¥15,000 S¥10,000 A¥8,500 B¥7,000 C¥5,500

※東京フィルフレンズ(年会費無料・随時入会受付中)入会で、定価の10%割引で購入いただけます(SS席を除く)

お問合せ 東京フィルチケットサービス 03-5353-9522(平日10時~18時/土日祝休)

【海外公演】5月 韓国公演(指揮:名誉音楽監督 チョン・ミョンフン)について

5月に名誉音楽監督チョン・ミョンフンとの韓国3都市4公演での演奏旅行が決定しました。東京フィルにとって8回目の韓国公演となります。詳細は主催者へお問合せください。

〈Aプログラム〉 シューマン／ピアノ協奏曲*、ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

5月7日(火)19:30開演 ソウル・アーツ・センター

5月10日(金)19:30開演 益山芸術の殿堂(主催: 益山芸術の殿堂)

5月11日(土)17:00開演 高陽市文芸会館(主催: 高陽文化財団)

〈Bプログラム〉 ベートーヴェン／三重協奏曲*、交響曲第9番『合唱付き』**

5月9日(木)19:30開演 世宗文化会館

〈出演〉指揮／ピアノ(B*): チョン・ミョンフン、ピアノ: チョ・ソンジン(A*)、ヴァイオリン: イ・ジヘ、チェロ: ムン・テグク(以上B*)、ソプラノ: ファン・スミ、メゾ・ソプラノ: キム・ジョンミ、テノール: パク・スンジュ、バリトン: サミュエル・ユン、安養市立合唱団、高陽市立合唱団(以上B**), 東京フィルハーモニー交響楽団

主催・お問合せ CREDIA MUSIC & ARTISTS <http://www.credia.co.kr/> (5/7, 9公演)
(韓国語) 益山芸術の殿堂 <https://arts.iksan.go.kr> (5/10公演)
高陽文化財団 <https://artgy.or.kr/> (5/11公演)

4月よりホルン・セクションに佐藤俊輝(さとうとしき)が入団いたしました。

「皆様、はじめまして。ホルンの佐藤俊輝です。

私は、奏者それぞれの個性が混ざり合って相乗効果をもたらし、感動を味わうことのできる。そんな『オーケストラ』で演奏することを中学生の頃から夢見ていました。

この伝統ある東京フィルの一員としてシンフォニーからバレエ、オペラ、ポップスなど幅広い音楽を、素晴らしい共演者の皆様とともに、お客様にお届け出来ることを光栄に思います。日々精進し、さらに素敵な演奏が出来るよう努めてまいります。これからどうぞ宜しくお願い致します」。



4月よりホルン・セクションに西川優弥(にしかわゆうや)が入団いたしました。

「皆様、はじめまして。ホルンの西川優弥です。伝統あるオーケストラの一員として、演奏活動をさせて頂くことを大変嬉しく思っています。

私が初めて聴きに行ったオーケストラの演奏会が、東京フィルのシネマコンサートでした。大好きな映画とその音楽の演奏に、感動したことを今でも覚えています。そんな感動を、今度はお客様に与えることが出来るよう精一杯取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします」。



Photo Reports 2024年3月の演奏会より

2024シーズン3月は、首席指揮者アンドレア・バッティストーニが登場。定期演奏会では激動の20世紀前半のヨーロッパで活動した二人の作曲家、レスピーギとカール・オルフの作品で3会場を沸かせました。提携都市公演では文京区での「響きの森クラシック・シリーズ」、長岡市での「長岡市立劇場開館50周年記念特別演奏会」で各地の皆様にはバッティストーニの輝かしい演奏をお届けしました。

文京シビックホール 響きの森クラシック・シリーズ Vol. 79(3/9)

撮影=三浦興一

指揮：アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者)
ピアノ：阪田知樹*
コンサートマスター：依田真宣

ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第3番*

【ソリスト・アンコール】リスト／ハンガリー狂詩曲第11番

ラヴェル／道化師の朝の歌(管弦楽版)

ラフマニノフ／ヴォカリーズ

ラヴェル／ボレロ



3月定期演奏会(3/10、13、15)

撮影=上野隆文

指揮：アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者)
ソプラノ：ヴィットリアーナ・デ・アミーチス* カウンターテナー：彌勒忠史*
バリトン：ミケーレ・パッティ* 合唱：新国立劇場合唱団(合唱指揮：富平恭平)*
児童合唱：世田谷ジュニア合唱団(児童合唱指揮：掛江みどり)*
コンサートマスター：依田真宣

レスピーギ／リュートのための古風な舞曲とアリア 第2組曲

オルフ／世俗カンタータ『カルミナ・ブラーナ』*

【オーケストラ・アンコール】オルフ／世俗カンタータ『カルミナ・ブラーナ』より

「おお 運命よ」(3/15)



首席指揮者アンドレア・バッティストーニの魅力をご存分に引き出すプログラミングで3公演をお届けしました



マエストロの闊達で歌にあふれたタクトに、ソリスト、合唱団、そしてオーケストラが一体となって応え、会場を興奮の坩堝へと導きました



ヴィットリアーナ・デ・アミーチス(ソプラノ) / 彌勒忠史(カウンターテナー) / ミケーレ・パッティ(バリトン)

長岡市立劇場開館50周年記念
長岡特別演奏会(3/24) 長岡市立劇場

指揮：アンドレア・パッティストーニ
(首席指揮者)

ソプラノ：木下美穂子

メゾ・ソプラノ：中島郁子

合唱：長岡フェニックス合唱団
(合唱指揮：駒井ゆり子)

コンサートマスター：三浦草宏



ビゼー／『カルメン』組曲より

ロッシーニ／歌劇『ウイリアム・テル』序曲より“スイス軍の行進”

ヴェルディ／歌劇『イル・トロヴァトーレ』より“鍛冶屋の合唱”

ヴェルディ／『レクイエム』より“アニュス・デイ”“リベラ・メ”

マスカーニ／歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より“復活祭の合唱”

ヴェルディ／歌劇『アイーダ』より凱旋行進曲 ほか

【アンコール】ヴェルディ／歌劇『ナブッコ』より“行け、黄金の翼に乗って”

私と東京フィルハーモニー交響楽団(音楽遍歴)

元霞が関ビル内郵便局 局長
外山 雄三



東京フィルゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第22回は、郵便局長等を歴任し令和3年に瑞宝双光章を受勲され、パートナー会員として長きに亘り東京フィルをご支援くださっている外山雄三様。卒寿を迎えられた現在もコンサート通いを続けておられます。独自に編み出されたというコンサートの楽しみ方について綴っていただきました。

初詣に行き交う街中の一角から「四海波 静かにて 国も治まる 時つ風……」(謡曲 高砂より)と新年を寿ぐ唄声が。気持ち新たに「令和六甲辰年」を迎える事が出来まして誠におめでとうございます。

東京フィルハーモニー交響楽団2024年の開幕を嬉しく存じます。齢九十となる私ですが、クラシック音楽との出会いは中学生時代にさかのぼります。その頃はラジオから流れる和洋合奏「元禄花見踊り」やJ.S.バッハの「イタリヤ協奏曲」、学校の音楽の時間で「カルメン前奏曲」を耳にしていました。

当時は何もわからず聞き流していましたが、軽快な音の流れが乱れた心を平常心へと導き、和ませてくれたように思います。その後、夜間高校に通いながら郵便局に就職して間もなく、職場の先輩に誘われて近衛秀麿指揮の演奏会を聴きに日比谷公会堂を訪れ、それをきっかけにNHK放送会館での公開番組などにも通うようになりました。東京フィルとの出会いは昭和28年2月、M.グルリット指揮の『魔笛』です。パパゲーノとパパゲーナによる二重唱のメロディーが心に残り、またこのとき先輩から「東京フィルのコンサートマスターは



2023年に結婚60周年を迎え、
東京オペラシティ コンサート
ホールにて記念撮影

夏目漱石さんのご子息」と聞いて由緒ある楽団だと強く印象付けられました。

その後の転勤で演奏会から遠のいた時期もありましたが、定年退職して自由の身となってからは東京フィルの「ハートフルコンサート」には毎年欠かさず通い、今では「午後のコンサート」シリーズや定期演奏会なども家内と一緒に楽しんでいます。笑い話ですが、過去には同姓同名のマエストロと間違われ作曲依頼を申し込まれたこともありました。

「休日・平日の午後のコンサート」ではいつもP席に座り、平土間からは窺うことのできない指揮者の表情や楽団員の一挙手一投足に至るまで観察しながら聴いています。時には(周囲を憚りながら)手拍子・足拍子をとって楽しみ、義太夫節・長唄・河東節をはじめとした純邦楽に見られる合の手の色や情景描写との比較に心を寄せるなどクラシック音楽への興味は尽きません。最近では記憶力維持のため、「脳トレ」として演奏会の感想や気にかかったことなど感じたままを継続して書き留めています。

東京フィルの演奏会を通じて音楽と共に生きる喜びを感じ、オーケストラが奏でる音のエッセンスを「心の栄養源」にして今日に至っております。

東京フィルは今年創設113年を迎えられます。事務局の方々の観客第一の接客行動には感服を致して居り、これからの115年、120年、200年と更なる歴史が連なることを願い、今後も「頑張れ東京フィル!!」とエールを送り続けます。

「久しき 春こそ 目でたけれ」

外山雄三(とやま・ゆうそう)

昭和8年(1933年)東京生まれ。中央大学法学部2部卒業、文京区内の郵便局を皮切りに都内13の郵便局で総務・労務・経理を中心に、局長としてマネジメントも担当し、43年間勤める。現在は「無冠の大夫」で音楽を友として過ごす。

清和のみぎり、皆様におかれましてはお健やかに過ごしのことと存じます。
 おかげさまで休日の午後のコンサートは100回目を迎えました。
 今後とも、マエストロのお話と共に気持ち華やぐ午後のひとときを
 お楽しみいただけますと幸いです。
 引き続き、当楽団を何卒よろしくお願ひ申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。
 ここに法人ならびに個人賛助会員(パートナー会員)の皆様のご芳名を掲げ、
 改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サブライヤー (敬称略)

ソニーグループ株式会社	代表執行役 社長 COO 兼 CFO	十時 裕樹
楽天モバイル株式会社	代表取締役会長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	中島 英樹
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	笠間 貴之

法人会員

賛助会員 (五十首順・敬称略)

(株)IIIH
 代表取締役社長 井手 博

(株)アイエムエス
 取締役会長 前野 武史

(医)相澤内科医院
 理事長 相澤 研一

アイ・システム(株)
 代表取締役会長 松崎 務

(株)アシックス
 シニア・アドバイザー 尾山 基

(株)インターテキスト
 代表取締役 海野 裕

ANAホールディングス(株)
 代表取締役社長 芝田 浩二

(株)NHKエンタープライズ
 代表取締役社長 有吉 伸人

大塚化学(株)
 特別相談役 大塚 雄二郎

(株)オーディオテクニカ
 代表取締役社長 松下 和雄

(公財)オリックス宮内財団
 代表理事 宮内 義彦

カシオ計算機(株)
 代表取締役社長CEO兼CHRO 増田 裕一

キャノン(株)
 代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫

(株)グリーンハウス
 代表取締役社長 田沼 千秋

サントリーホールディングス(株)
 代表取締役社長 新浪 剛史

信金中央金庫
理事長 柴田 弘之

(株)J.Y.PLANNING
代表取締役 暹澤 准

(株)滋慶
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)
代表取締役社長 小澤 真也

ソニーグループ(株)
代表執行役 社長 COO 兼 CFO 十時 裕樹

ソニー生命保険(株)
代表取締役社長 高橋 薫

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長CEO 村松 俊亮

(株)大丸松坂屋百貨店
代表取締役社長 宗森 耕二

都築学園グループ
総長 都築 仁子

東急(株)
取締役社長 堀江 正博

東京オペラシティビル(株)
代表取締役社長 長島 誠

東レ(株)
代表取締役社長 大矢 光雄

TOPPANエッジ(株)
代表取締役社長 添田 秀樹

DOWAホールディングス(株)
代表取締役社長 関口 明

(株)ニチケアパレス
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ
取締役会長 山本 利行

日本ライフライン(株)
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行
頭取CEO 福留 朗裕

三菱地所(株)
執行役社長 中島 篤

三菱倉庫(株)
相談役 宮崎 毅

(株)三菱UFJ銀行
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)
代表取締役 田中 めぐみ

(株)明治
代表取締役社長 松田 克也

森ビル(株)
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器
代表取締役社長 山野 政彦

ユニオンツール(株)
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア
理事長 今西 宏明

楽天モバイル(株)
代表取締役会長 三木谷 浩史

(株)リソー教育
取締役会長 岩佐 実次

後援会員

(株)アグレックス
代表取締役社長 山本 修司

(医)エレスロ たにぐちファミリークリニック
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院
理事長 加藤 徹

(医)康明会
理事長 遠藤 正樹

(医)だて内科クリニック
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺
代表役員 若林 隆壽

(一財)凸版印刷三幸会
代表理事 金子 真吾

(株)日税ビジネスサービス
代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊

(株)ネスト
代表取締役 太田 潤

富士通(株)
代表取締役社長 時田 隆仁

本田技研工業(株)
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)
執行役社長 漆間 啓

ご支援の御礼とお願い

昨今の社会情勢において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年(明治44年)に創設され、この西洋発祥の音楽文化を日本の近代化の中でいち早く受容し、様々な試行錯誤を繰り返しつつ、音楽を社会に届けるという使命を貫いて参りました。

東京フィルは世界でも数少ない自主運営の楽団です。

今後さらに安定的・発展的な財政基盤を構築し、いつそうの発展をはかるために、皆様のご寄附が力となります。

皆様におかれましては、あらためて当団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、一層のご支援・ご助力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。東京フィルが取り組む、実り豊かな未来を創る活動へのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(次ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	ゆうちょ銀行(郵便振替)	三井住友銀行・東京公務部(096)
口座番号	00120-2-30370	普通預金 3003239
口座名義	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団	

※寄附金額は自由に設定いただけます。

※振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入し、下記送付先へご送付ください。

寄附申込書の書式は下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。



寄附申込書・賛助会入会申込書はこちらからも取得いただけます。
<https://www.tpo.or.jp/support>

ご支援・賛助会に関するお問合せ／寄附申込書 送付先

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
Fax: 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
Tel: 03-5353-9521(土日祝日を除く10時~18時)

東京フィルの賛助会(応援団)に入りませんか？

2024年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立113年を迎えます。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、今後も社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団



さまざまな形で青少年に演奏を届ける活動を続けています

賛助会(法人／パートナー(個人))会員の種別

法人会員	※
年会費1口	
賛助会員	50万円
後援会員	30万円
パートナー会員	
ワンハンドレッドクラブ	100万円
フィルハーモニー	50万円
シンフォニー	30万円
コンチェルト	10万円
ラプソディ	5万円
インテルメッツォ	3万円
プレリユード	1万円

※オフィシャル・サプライヤーの詳細はお問い合わせください。東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。

その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「ご支援カウンター」またはウェブサイト、東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当：星野^{かのまた} 鹿丈)

Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

活動のご報告

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。



フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。



文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演事業)」

文化庁が主催する本事業として、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、2019年度からは、これに加え、関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。2022(令和4)年度の「文化芸術による子供育成推進事業」では、東京フィルは中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受け、2023年度も6月から1月にかけて、8校の小中学校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催いたしました。



小学校体育館でのオーケストラ本公演



留学生の演奏会ご招待・・・留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に來場のJICA東京研修生の皆様とチヨン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文



特別公演、公演協賛、広告のご案内

東京フィルハーモニー交響楽団は、様々な音楽活動を通して、企業様の大切な節目である周年記念事業や式典、福利厚生イベント等でご活用いただけるオンラインの特別企画を展開しております。



日中国交正常化45周年記念上海公演後のレセプションにて

- 周年事業や記念イベントとして大切なお客様を招待したコンサートを開きたい
- 商品や新事業のプロモーションとして何か施策を考えたい
- 式典や学会などでの演奏を企画したい
- 東京フィルの公演プログラムに広告を掲載したい
- 新製品、サンプルを会場で販売・配布したい

どうぞお気軽にご用命ください。

【広告・協賛のお問合せ】 東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部
Tel: 03-5353-9521 (平日10時~18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

～コンサートをお楽しみいただくために～

♪ チケットの座席番号をチェック！

・本日のコンサートは全席指定です。チケットに記載されたお席にご着席ください。

♪ 開演時間をチェック！

・時間に余裕をもってご着席ください。演奏中のご入場は、固くお断りいたします。楽章間の入場も楽曲の進行により制限させていただきます。
・曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬようご配慮ください。

♪ 開演前に、お手元のお荷物や電子機器をチェック！

・許可のない録音・録画は固くお断りいたします。
・演奏中に、時計やスマートフォン、その他電子機器のアラーム音やディスプレイの光が漏れないよう、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をいま一度ご確認ください。
・動いたときに音の出る衣類やバッグ等は足元に。
・のど飴類は開封時に音が出ないものをご準備ください。咳が出そうな日はあらかじめお手元やお口の中に。

♪ 演奏中に気を付けたいことも同時にご確認ください！

・演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございます。

マナーを守ってコンサートをお楽しみください♪

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ミョンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和士
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

アシソエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宜
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榎原 菜若☆
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆
Natsumi Tsuboi

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

栃本 三津子
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hiroasawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水鳥 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

佐藤 実江子
Mieko Sato

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

本堂 祐香
Yuuka Hondo

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴィオラ
Violas

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michiyo Suto

高平 純◎
Jun Takahira

加藤 大輔◎
Daisuke Kato

今川 結☆
Yui Imagawa

杉浦 文☆
Aya Sugiura

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	梶 彩乃 Ayano Kai
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	佐竹 正史◎ Masashi Satake	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	辻 姫子○ Himeko Tsuji	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	遠藤 柁一郎 Shuichiro Endo	岡村 彩香 Ayaka Okamura	磯部 保彦 Yasuhiko Isobe	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	ライブラリアン Librarian
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	小笠原 茅乃 Kayano Ogasawara	杉本 真木 Maki Sugimoto	大東 周 Shu Ohigashi	五箇 正明 Masaaki Goka	武田 基樹 Motoki Takeda
高麗 正史☆ Masashi Kori	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	藤田 恵輔 Keisuke Fujita	ステージマネージャー Stage Managers
石川 剛 Go Ishikawa	小栗 亮太 Ryota Oguri	クラリネット Clarinets	佐藤 俊輝 Toshiki Sato	山内 正博 Masahiro Yamauchi	
大内 麻央 Mao Ouchi	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	田場 英子 Eiko Taba	テューバ Tubas	稲岡 宏司 Hiroshi Inaoka
太田 徹 Tetsu Ota	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	塚田 聡 Satoshi Tsukada	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	大田 淳志 Atsushi Ota
菊池 武英 Takehide Kikuchi	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	黒尾 文恵 Fumie Kuroo	豊田 万紀 Maki Toyoda	萩野 晋 Shin Ogino	古谷 寛 Hiroshi Furuya
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki	中村 元優 Motomasa Nakamura	鳥潟 さくら Sakura Torigata	西川 優弥 Yuya Nishikawa		
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa		島潟 さくら Sakura Torigata	山内 研自 Kenji Yamanouchi	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	フルート Flutes	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	神田 勇哉◎ Yuya Kanda	ファゴット Bassoons	川田 修一◎ Shuichi Kawata	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	河野 星◎ Akari Kono	野田 亮◎ Ryo Noda	秋田 孝訓 Takanori Akita	
	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioka	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	木村 達志 Tatsushi Kimura	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	杉山 真彦 Masahiko Sugiyama	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
	井村 裕美 Hiromi Imura			中村 勇輝 Yuki Nakamura	
	桔川 由美 Yumi Kikkawa			縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
	森 純一 Junichi Mori			船迫 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フオアシュピラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』『いないいないばあ!』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2023, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrates its 112th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, Tokyo Phil regularly performs both symphonies and operas. Tokyo Phil is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting Tokyo Phil since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

Tokyo Phil has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand musical agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

Tokyo Phil has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



©上野隆文

東京フィルWEB



役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 啓介
専務理事	篠澤 恭助		瀬谷 博道
石丸 恭一	田沼 千秋		日枝 久
	寺田 琢		
常務理事	遠山 敦子		
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務 経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	大和田 皓	河野 啓子	清水 真佑子	長池 陽次郎	古野 淳
池田 敏美	岡部 純	近藤 勉	瀬尾 勝保	長岡 慎	細川 克己
糸井 正博	小樽 敦子	今野 芳雄	高岩 紀子	長倉 穰司	細洞 寛
今井 彰	小山 智子	齊藤 匠	高野 和彦	新田 清枝	本田 詩子
井料 和彦	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	高村 千代子	新田 伸雄	松澤 久美子
岩崎 龍彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 良	二宮 純	湊 貞男
植木 佳奈	加藤 博文	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	野仲 啓之助	宮原 真弓
上野 眞行	金崎 真由美	桜木 弘子	田中 千枝	畑中 和子	山屋 房子
生方 正好	川人 洋二	笹 翠	田村 武雄	玻名城 昌子	吉田 啓義
大兼久 輝宴	木村 友博	佐々木 等	津田 好美	福村 忠雄	米倉 浩喜
大澤 昌生	黒川 正三	佐野 恭一	戸坂 恭毅	藤原 勲	脇屋 俊介

〈発行日〉 2024(令和6)年4月14日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉 東京フィルハーモニー交響楽団

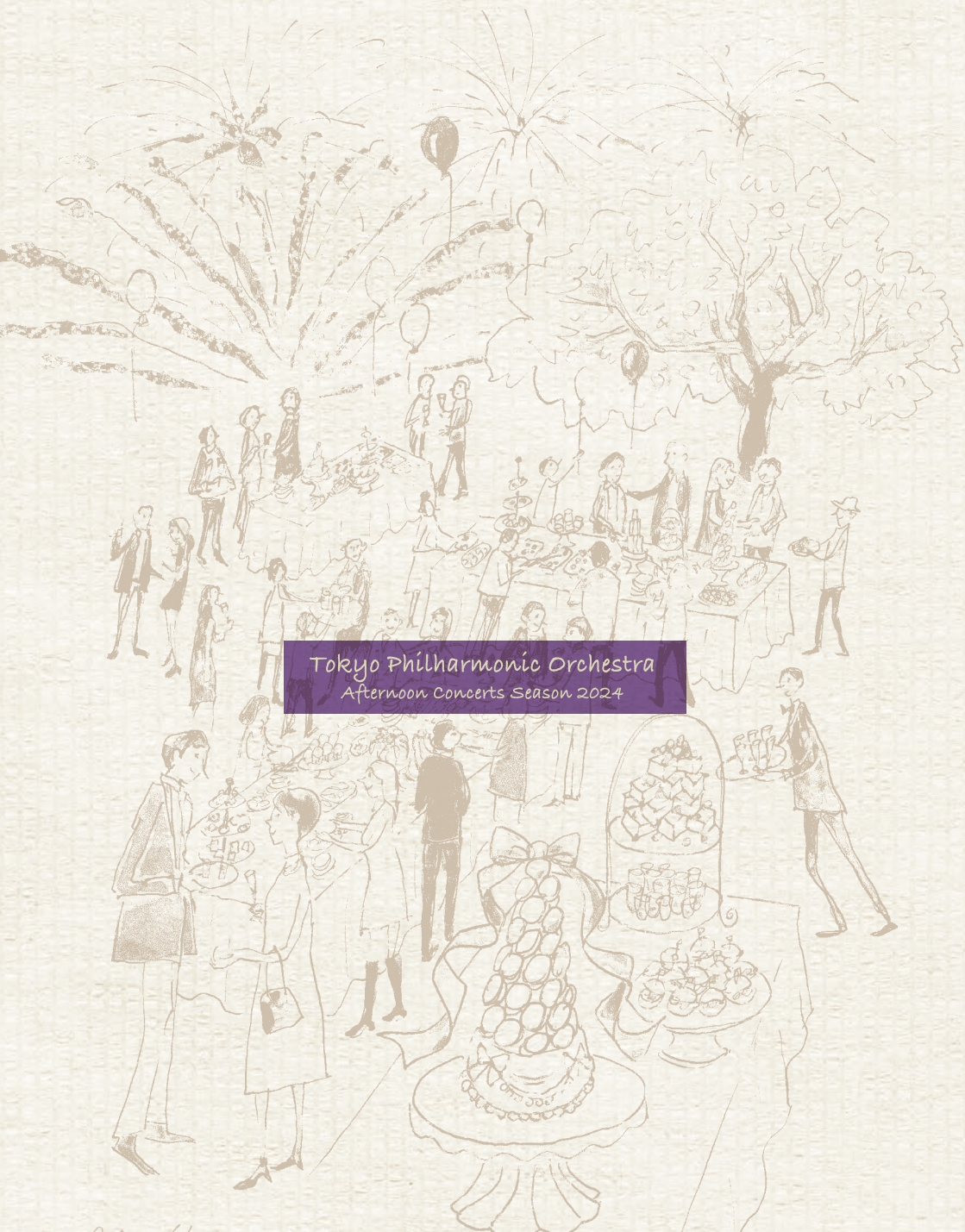
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel. 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉県 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン・本文イラスト〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 歐文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



Tokyo Philharmonic Orchestra
Afternoon Concerts Season 2024

Chie H.

